

令和5年度第2回成田警察署協議会

1 開催日

令和5年9月6日（水曜日）

2 開催場所

成田警察署

3 出席者

・協議会委員 9人 ・警察署 15人

4 業務報告

- (1) 「強い警察」の取組み状況について
- (2) 令和5年祇園祭雑踏警備について
- (3) 外国人安全総合対策について
- (4) 令和5年7月末現在の犯罪情勢について
- (5) 令和5年7月末現在の交通事故発生状況等について

5 警察署からの諮問事項

なし

6 委員からの要望・意見等

- (1) 【意見】住宅街に民泊ができて騒音やゴミ出しルールの違反が散見されるが、何か対策はできないか。

【回答】外国人が宿泊するホテル等に多言語で作成された注意喚起のチラシを配布するなど、日本のマナーを伝える広報啓発活動を行っていきます。

- (2) 【意見】外国人を受け入れていくために、福祉、教育、生活面での情報提供を行い、彼等を孤立させない取組みをするとともに、外国人が犯罪に巻き込まれないようにするべきである。

【回答】管理団体と連携して防犯講話やマナーの教養を行ったり、市や町と連携して情報交換等を行っています。また、ハローワークやJ A等に対し、不法就労者を雇わない等の呼びかけを行っています。

- (3) 【意見】外国人による犯罪を抑止するため、ハローワークや自治体、警察が連携し、外国人に就職を斡旋してはどうか。

【回答】就職の斡旋はハローワークが主体で行っておりますので、警察としては、関係機関に対して必要な情報提供を行っていきます。

- (4) 【意見】外国人の居住実態を把握するため、警察官と地域住民が協力して外国人の家庭を訪問し、居住地域の自治活動への参加を促してはどうか。

【回答】あらゆる警察活動を通じて、外国人の居住実態を把握していますが、警察

で把握した情報の提供については、個人情報保護法の観点から慎重な対応が求められます。

(5) 【質問】 外国人が多く訪れる成田駅前交番などには、外国語が堪能な警察官を配置する等の配慮はしているのか。

【回答】 成田駅前交番には英語をはじめとした外国語を話せる職員を配置しています。また、公用携帯にインストールされた翻訳機能も活用しています。

(6) 【意見】 4年振りに本格開催された祇園祭について、観客が増加して混雑が酷かった。今後は、抜け道の周知、誘導等に混雑緩和の対策が重要になるのではないか。

【回答】 抜け道の周知、広報については、対応策を検討します。

(7) 【意見】 自転車の盗難被害がなくならないが、中学生、高校生等の若い世代に対する根本的な指導を実施すべきではないか。

【回答】 学校に対する交通安全教室、防犯講話等のあらゆる機会を捉えて指導していきます。

7 答申等に対する措置結果

なし

8 その他

委嘱状の交付を実施した。